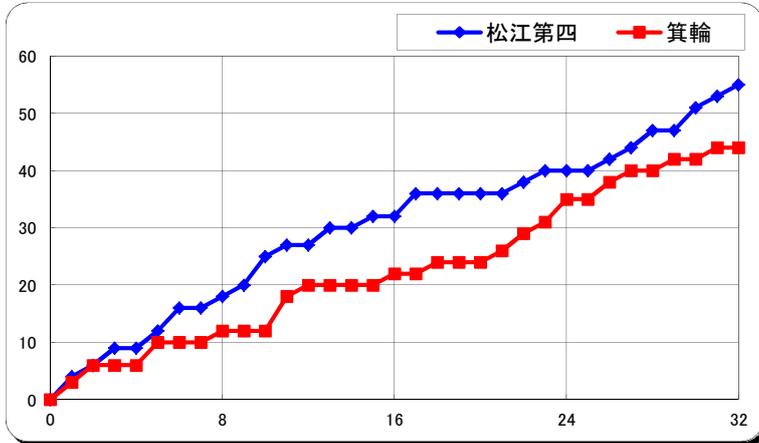




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	さいたま市記念総合体育館																
日時	平成24年8月22日(水) 13:30																
コート	Aコート 第4試合																
カテゴリ	女子 予選Mリーグ																
主審	斉藤 起久康 (埼玉県)																
副審	佐藤 政徳 (埼玉県)																
Team A		Team B															
松江第四	55	44 箕輪															
(島根県)		(長野県)															
	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>12</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>10</td></tr> <tr><td>8</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>15</td><td>4th</td><td>9</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	18	1st	12	14	2nd	10	8	3rd	13	15	4th	9	OT			
18	1st	12															
14	2nd	10															
8	3rd	13															
15	4th	9															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		松江第四						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	永田 ほの香	×	2	0	1	0	1	
5	梶原 有里菜	×	27	3	8	2	3	
6	足立 佳奈子	×	15	0	6	3	1	
7	伊藤 萌	DNP	0	0	0	0	0	
8	竹林 清美	×	8	0	4	0	1	
9	安達 明日香	×	3	1	0	0	2	
10	山根 愛美	DNP	0	0	0	0	0	
11	坂根 麗奈	/	0	0	0	0	0	
12	仲井 理乃	DNP	0	0	0	0	0	
13	稲崎 祥子	DNP	0	0	0	0	0	
14	金森 小珠	DNP	0	0	0	0	0	
15	藤田 夏未	DNP	0	0	0	0	0	
16	松浦 真依	DNP	0	0	0	0	0	
17	鳥屋尾 陽菜	DNP	0	0	0	0	0	
18	米田 彩花	DNP	0	0	0	0	0	
監督	和泉 源太						0	
コーチ	廣江 透						0	
合計			55	4	19	5	8	

Team B		箕輪						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	中坪 美和	×	5	1	1	0	2	
5	今村 郁香	×	8	0	3	2	1	
6	関 真理奈	×	10	0	5	0	2	
7	亀井 はるか	×	2	0	0	2	2	
8	水田 彩未	×	12	2	3	0	1	
9	川村 彩夏	/	7	1	2	0	0	
10	鈴木 理奈	DNP	0	0	0	0	0	
11	平井 奈菜	DNP	0	0	0	0	0	
12	武井 優奈	DNP	0	0	0	0	0	
13	有賀 八枝美	DNP	0	0	0	0	0	
14	高林 美由紀	DNP	0	0	0	0	0	
15	赤羽 結衣	DNP	0	0	0	0	0	
16	唐澤 優香	DNP	0	0	0	0	0	
17	山口 穂波	DNP	0	0	0	0	0	
18	本木 多美	DNP	0	0	0	0	0	
監督	臼井 智昭						0	
コーチ	水谷 一博						0	
合計			44	4	14	4	8	

【戦評】

両チームマンツーマンDefで始まる。立ち上がり松江第四は#5、#6を中心にインサイド、アウトサイドバランスよく得点を重ねる。対する箕輪は#6、#8の制限区域での確実なシュートで応戦する。松江第四18-12箕輪で終了。2Q、立ち上がり松江第四は箕輪のシュートミスからの速攻や#6のスピードあるドライブから得点を重ねる。対する箕輪は#6のドライブからのジャンプシュートで反撃する。残り3分半のところでは箕輪はオールコートDefに変え攻撃のリズムを作る。一進一退の攻防が続くが箕輪のターンオーバーにより松江第四に流れが傾き始める。松江第四32-22箕輪で前半終了。

3Q、立ち上がりすぐに松江第四は連続して得点する。対する箕輪は2-2-1オールコートプレスからパスミス誘い反撃。箕輪の激しいディフェンスにより、じわじわ点差を縮める。箕輪は松江第四の連続ターンオーバーから確実に得点を重ね、3Q残り1分37秒で7点差として松江第四タイムアウト。残り30秒で箕輪の#6のゴール下で5点差とする。松江40-35箕輪で終了。4Q、開始早々箕輪の#9の3Pで2点差とするが、松江第四の#5のゴール下のシュートにより再び突き放す。残り3分、大事な場面で松江第四#5#8が確実に得点する。箕輪は最後までオールコートDefでスティールを狙いに行くものの、松江第四は落ち着いてボール運び最後は11点の差をつけ松江第四55-44箕輪で勝利する。松江第四#5の攻守にわたるリバウンドと得点力の高さには目を見張るものがあった。敗れたが最後まで諦めない姿勢でプレーした箕輪の健闘も称えたい。

【戦評記入者】

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部